

ひと旅 ふた旅、めぐる旅。

青森 ⇄ 函館
AOMORI HAKODATE

青森県のインバウンド戦略

平成28年2月14日



過去最高の外国人宿泊者数

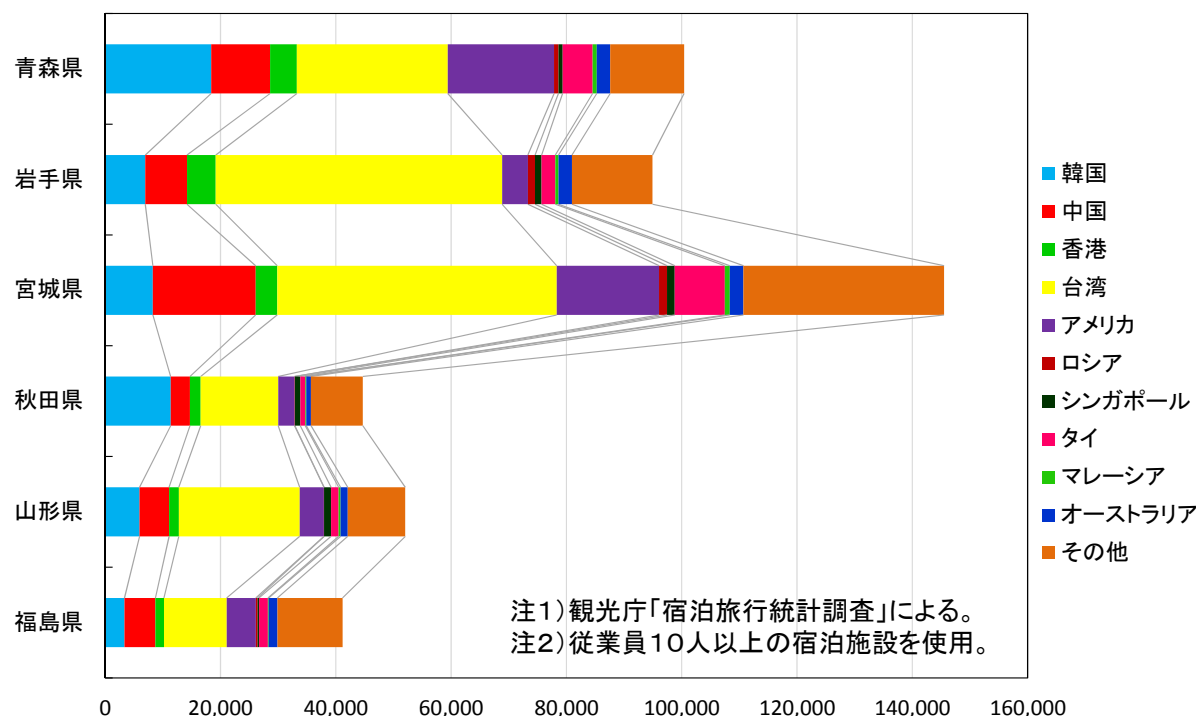
- 平成27年1月～11月に青森県内に宿泊した外国人は10万人を超え、過去最高を記録。
- 東日本大震災以前と比べ、台湾、アメリカ、東南アジア、オーストラリアからの伸びが著しい。

外国人宿泊者数の推移（1月～11月）

	平成22年	平成27年	平成22年比
東北6県	475,860人泊	478,700人泊	100.6%
青森県	55,340人泊	100,390人泊	181.4%

平成27年1月～11月 国別増減率	
国・地域	平成22年比
韓国	139.5%
中国	186.0%
香港	68.3%
台湾	218.8%
アメリカ	212.7%
ロシア	100.0%
シンガポール	75.0%
タイ	1723.3%
マレーシア	416.7%
オーストラリア	892.3%

平成27年1月～11月 外国人宿泊者数



認知度向上と商品造成に向けた取組

- 青森県では、韓国、台湾、中国、香港を海外からの誘客における重点エリアに位置づけ。
- 海外における青森県の認知度は低く、メディア等を活用した認知度向上に取り組む。
- 海外旅行エージェントとのネットワークの構築、青森商品の造成・販売の働きかけ。

台湾ドラマの県内ロケを実施

- 青森りんごを輸出している台湾をターゲット
- 視聴率ナンバー1の人気ドラマ



「嫁妝」in 青森
民視 & 日本青森 跨・国・最・佳・合・作



「嫁妝」 週一～週五 20:00～22:30 播出

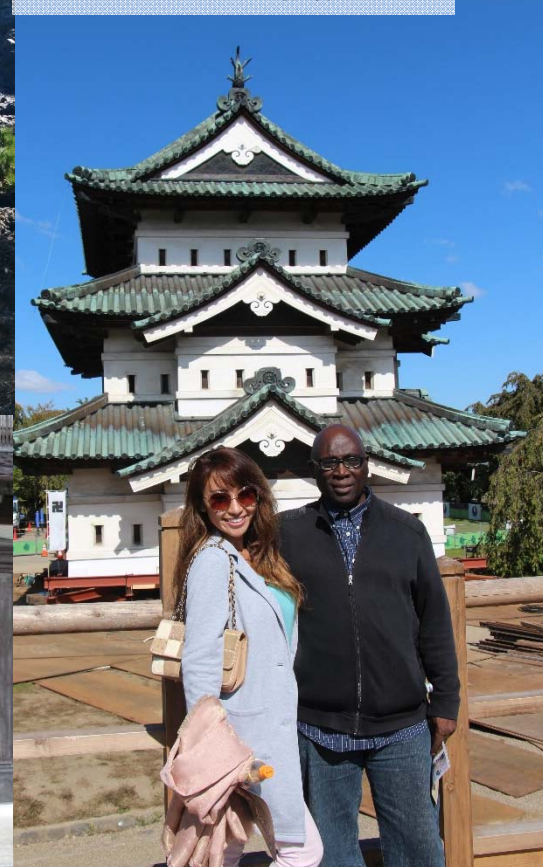
Agnews 青森観光振興局 <http://www.tcn-aomori.com/> 青森観光振興局 <https://www.facebook.com/ftz.aomori>

旅行エージェント・メディアの招聘

韓国旅行エージェントのトレッキング視察



アメリカ人ブロガーの招聘



台湾旅行エージェントの酒蔵視察



青森県ならではのコンテンツが好評

- 中国で販売されている旅行商品は、北海道＋青森が好評。
- 北海道にはない、青森ならではのコンテンツにより満足度がアップ。

歴史のある酒蔵・伝統工芸

バックカントリースキー

夏祭り・田んぼアート

享受青森之旅，北海道沒有的魅力體驗！



津輕Kogin Zashi體驗（弘前小巾研究所）

津輕地區的Kogin Zashi，來源於江戸時代增強農工作服的棉花線織方法。

Kogin是麻布上用的棉花線，按照一定規律刺繡成幾何形狀的模樣。
現在，不再用於農工作服，而應用於領帶、手提包、錢包等，它的樸素風
格受到了親睐。非常人氣。

資料的說明和工作現場參觀後，可以體驗製作。



冬天

享受冬季樂趣



Topics

對於觀光北海道NISEKO（ニセコ）的澳大利
富裕階層以八甲田為始的【青森觀光線路】
（北海道～青森～東京）

在中國的訪日遊客中也以人氣產品

夏天8月

“青森鰻節”，國內外300萬人來訪



在稻田上种出美丽童话 田舎館村

日本青森县的农民们相信水稻是有灵魂的，他们会在金秋来临之
际诉说一个惊艳世界的童话，每个农民都在这时成为手工艺超群的艺术



個人・団体旅行向けモデルコースを構築

- 主要なターミナル(青森・三沢空港、新青森駅、弘前駅、八戸駅)を起点とするFIT向けのモデルコースを構築。
- 津軽半島、下北半島を中心に、団体ツアー向けのモデルコースを構築。



FIT向け

主要なターミナルを起点に、公共交通機関やレンタサイクル、徒歩により1~2日間で回れるモデルコースを設定。

コース上の宿泊施設、観光施設を中心に、Wi-Fi利用環境、多言語表記、外国人対応マニュアル等受入環境を優先して整備。

団体向け

主要なターミナル～観光施設・商業施設～宿泊施設をつなぐモデルコースを設定。外国人が宿泊する施設のバリエーションを増やしていく。

北日本のゲートウェイをめざし定期便を誘致

- 青森空港と中国(杭州・天津)を結ぶ定期航空路線が就航予定。
- 3月26日、北海道新幹線が開業。

青森空港の国際定期便

韓国

大韓航空 ソウル 週3往復

中国

天津航空 天津 週3往復【予定】

北京首都航空 杭州 週1往復【予定】

仙台空港の国際定期便

韓国

アジアナ航空 ソウル 週4往復

台湾

エバー航空 台北 週2往復

中国

中国国際航空 北京 週2往復

中国国際航空 上海 週2往復

アメリカ

ユナイテッド航空 グアム 週2往復

函館空港の国際定期便

台湾

エバー航空 台北 週5往復

復興航空 台北 週3往復

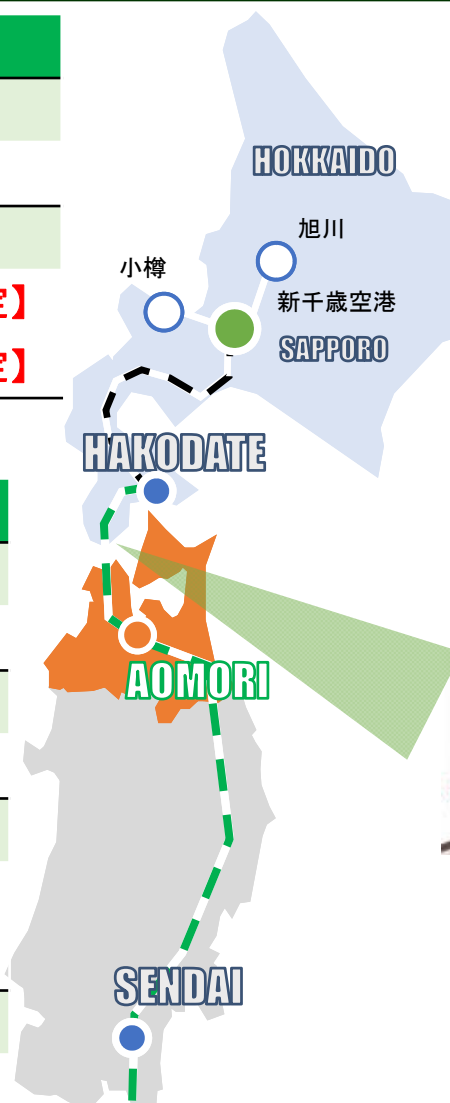
中国

中国国際航空 北京 週2往復

天津航空 天津 週2往復

中国東方航空 杭州 週2往復

北京首都航空 杭州 週2往復【予定】



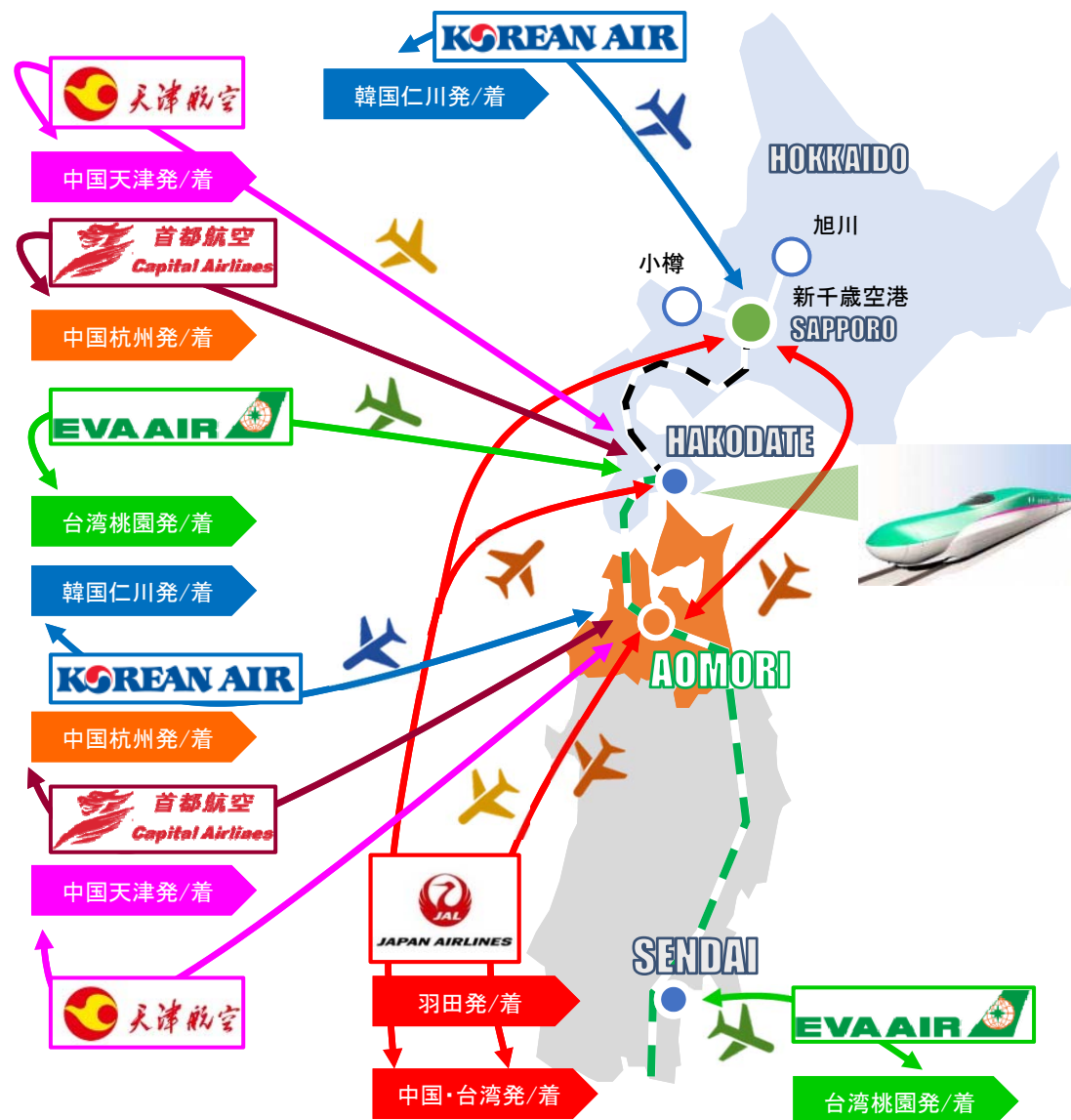
**2016年3月26日
北海道新幹線開業**

**新青森～新函館北斗:1日13往復、
1時間**

**開業の2年後(2018年)には、
最速40分間**

北海道新幹線の開業を契機に立体観光を推進

- 青森県では、飛行機の空路と新幹線等の陸路を組み合わせた立体観光を推進。
- 北海道新幹線開業と中国からの定期便の就航により、青函の立体観光が本格化。



立体観光とは？

従来、東北観光においては、点と点を線（鉄道やバスの陸路）でつなぐ周遊観光が主流。

海外からの旅行客にとっては、航空便をうまく組み合わせ、羽田（成田）に着き、新幹線で東北を周遊し、最後に青森から航空便を乗り継いで帰国することで、より広範囲に周遊することができ、時間短縮も可能となる。

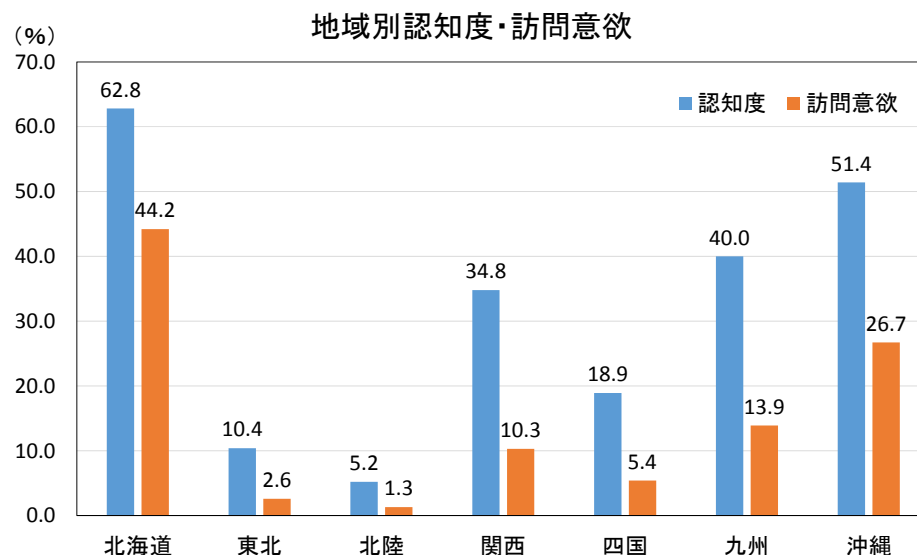
しかし、航空便の座席ブロックの調整や、商品価格の上昇といった課題があった。

それが、北海道新幹線の開業に伴い、本州と北海道をまたぐ画期的な「JR East-South Hokkaido Rail Pass」が新たに設定され、東京～東北～函館～札幌間の移動がおトクにできるようになる。

加えて、青森空港には中国からの定期便の就航計画があり、これらの航空便と新幹線を組み合わせることで、本県が提唱する**立体観光**が本格的に動き出す。

東北のインバウンド拡大に向けた課題

- 国内他地域に比べて、東北の認知度及び訪問意欲は著しく低い。
- 外国人観光客の受入環境の一層の整備が必要。



資料出所: 株式会社日本政策投資銀行「2015東北インバウンド意向調査」

認知度向上のためには、海外の人気テレビ番組など**マスメディアを通じた露出が効果的**だが、単県で実施するには多額の経費が必要。

東北の広域観光の拡大に向けては、**JNTOや東北観光推進機構が主導して海外の人気テレビ番組などのメディアを招聘し、各県は地元の取材調整を行う仕組みが有効**ではないか。

東北訪問経験者が不満に感じたこと

英語の通用しやすさ	22.7%
免税制度の使いやすさ	11.4%
クレジットカードの利用しやすさ	10.0%

資料出所: 株式会社日本政策投資銀行「2015東北インバウンド意向調査」

日本政策投資銀行の調査によると、東北を訪問した者の英語に関する不満は、他の地域と同様に高い。

そこで、**24時間多言語通訳電話サービスをスケールメリットを生かして東北全体として整備すべき**ではないか。

一方、免税制度やクレジットカード利用に対する不満は、他の地域と比べて東北が高い傾向がある。そのため、東北においては、**外国人向けの買い物環境を改善**すれば、一層の消費拡大が期待できる。

買い物環境の改善については各事業者が取り組んでいるところであるが、国に対しては、**免税店舗に関する情報提供**をお願いしたい。